

2024年度 つくば共鳴教育プログラム募集要項

通称名：新オーナーズプログラム

理念：「つくばナノテク拠点産学独連携人材育成プログラム」の後継プログラムとして、理念及び教育の方法を引き継ぎ、継続的な人材育成を行う。近未来の産業競争力は、それに係わる人材の育成に掛かっていると云っても過言ではない。そのためには、異なるカルチャーを持った基礎から応用に至る産・学・独の研究者の連携と異分野の研究者の協働による人材育成が重要である。本プログラムでは、人材と研究施設の揃っているつくば地区に数理物質科学の世界的拠点を創り出し、国際的競争力のある高度な連携教育研究を展開して次世代の数理物質科学をリードする人材を育成する。

特徴：世界のトップリーダーに不可欠な3つの力（基礎力、俯瞰力、課題発掘力）を養う教育プログラム。

教育方法：（1）研究群全体としての方針

1) 連携コーディネーターの配置（マルチメンター）

技術・知・人の流れを起こし基礎科学と応用科学の共鳴場を形成させる。

2) 3～4か月にわたる海外留学

（2）研究分野により選択

1) 海外著名教授による夏季集中講義の受講

2) ナノテクノロジー・ナノサイエンス関連の国際シンポジウムの参加

3) TIA 構成機関のインフラ活用を活用した教育

4) TIA 構成機関との連携教育を活用した教育

5) 国内シンポジウムにおいて成果発表の実施

対象：数理物質科学研究群在学学生（博士後期課程、博士前期課程）

※最終年次の学生は11月に開催される報告会の前までに、渡航が完了する予定の者だけ申請可

募集人数：3名

修了要件：別紙参照

支援内容：学生1人当たり40万円（海外派遣の旅費として支給する。）

海外派遣期間：3～4か月程度（応相談）

採択日以降、2025年3月31日までの期間内
（年度をまたいでの渡航は不可）

報告会：海外派遣終了後の直近の11月に参加すること。（2024年11月の報告会開催前に海外派遣が完了した者は2024年11月の報告会に参加する。派遣の修了が11月以降となる学生は翌年の11月の報告会に参加する）

申請書類：応募申込書（研究群HPに掲載）
推薦書（指導教員作成）

提出先：所属学位プログラム事務室

提出期限：各学位プログラムの定める日時（4月下旬～5月上旬）

申請者が3名に満たない場合は、年度内に海外派遣が終了する場合に限り、追加での申請を認める

選抜方法：申請者の中から、書類選考と面接等による選抜を行う。

各学位プログラムによる予備選考の後、研究群において採択者を決定する。

結果通知：2024年5月下旬

採択後の留意事項：

- 1) 採択学生は、学位プログラムリーダー（サブプログラムリーダー）および学務委員に海外派遣での課題（授業のとり方、帰国報告書等）について渡航前に必ず確認する。
- 2) 海外派遣中は現地より2週間ごとの近況報告をおこなう。
- 3) 支援は旅費として支給可能な経費に限る。旅費を支給するため、帰国後は速やかに領収書等を提出すること。
- 4) 予算を超える経費について、別予算と合算する場合は、合算しても問題ないかどうか、支援室会計担当に相談する。

<つくば共鳴教育プログラム実施スケジュール>

月日	実施事項
4月初旬	新入生オリエンテーション全体説明
	学位プログラムでのガイダンス
4月上旬	学生は応募申込書様式を研究群HPよりダウンロードし、必要事項を記入して、指導教員に提出する。
4月下旬～5月上旬 ※各学位プログラムで 定めた日時	学位プログラムでの応募書類〆切
5月10日（金）	研究群提出〆切
5月下旬	研究群の最終候補者決定
～2025年3月	海外派遣
2025年11月頃	海外派遣報告会 ※2024年11月までに海外派遣が終了した者は、2024年11月の報告会に参加する
プログラム修了	正課の学位取得及び本プログラムの修了要件を満たした者に修了証を授与する